

雄峰の由来

「風雪に耐えた高峰は
雄大で気品と自信に満ちている」

雄峰

山口校長書

第156号

編集・発行 PTA広報部
鹿児島市郡元一丁目20番35号
令和2年2月25日

卒業生から受験する後輩へ...

1月22日(水)、昨年春に卒業した先輩たちが3年生のクラスに集し、後輩たちへの合格祈願の思いをこめたメッセージを黒板にえがいてくれました。附属中では二十数年前から、先輩が後輩へ合格祈願のメッセージを届けるという伝統が受け継がれています。



MESSAGE 3-1



MESSAGE 3-2



MESSAGE 3-3



MESSAGE 3-4



MESSAGE 3-5



先生方より3年生へ

毎年冬休み直前、3年生に配られる“Check & Achieve”は、附属中の先生方からの贈り物(問題集)です。

表紙タイトル「Stand strong」は、直訳すると、「強く立て」ですが、3年学年主任(土屋先生)が、受験は最後は独り。辛くても強く立って進んでほしいとの思いを込めて、直筆で書かれたものです。

Stand strong

新年度の行事予定

- 始業式・新任式 4月6日
- 入学式 4月7日
- PTA総会・育友会総会・学級PTA 4月24日
- 開校記念1日遠足 5月1日
- 研究公開 5月29日
- 学年・学級PTA 7月1～3日
- 前期前半終了 7月20日
- 前期後半開始 8月21日
- 日曜参観 8月30日

皆さんは沢山のチャンス
を自ら取りに行ける時代に
います。体験や書籍、放送、
ICT機器等を駆使して、
様々な「もの」に出あうこ
ともできます。アンテナを
高くして、自分の人生の指
針を見つけ、自分の夢につ
なげて下さい。

私のペン立てには「二九七
二年太陽国体」と書かれた
鉛筆が今でもあります。聖
火リレーが郷里の小学校の
前を通り、小旗を振って応
援した時に貰ったものです。
その時のランナーに憧れて
中学校では駅伝部に入りま
した。約半世紀経った今で
も、陸上競技等のスポーツ
に関心を持ち、心の支えに
なっています。



副校長
二川 美俊

詩思「夢の実現」

挑戦する君にエールを

「三年生へのお祝いメッセージ」

P.T.A会長 中村 博之

令和最初の卒業生となる三年生の皆さん、入学式の時を覚えていますか？上級生のタンホイザー行進曲に感動しそして圧倒された日のことを。それから三年、皆さんは日々学び成長してきました。係活動、運動会、文化祭、部活動等を通じてチームワークの大切さ、人のために動くことの重要さを学び、本当に成長したと思います。

今回、中学校を卒業するということは、義務教育が終わるといふ大きな節目ではありますが、皆さんの「ゴール」ではありません。人生はまだ始まったばかりです。これまで育ててくださった親や指導していただいた先生に感謝し次の一歩を踏み出してください。

時には壁にぶつかり、挫折を経験することがあるかもしれませんが、しかし絶えず努力をする人、他責にせず自責の気持ちを持って行動した人は、たとえ失敗することがあっても十年後、二十年後、その経験が必ず糧になります。しかし何も行動しなかった人には、挑戦したという経験さえありません。勇気を持って未来に向かってチャレンジしましょう。チエスト！

「附属中を旅立つかけがえない君へ」

三年学年主任 土屋 雅宏

もしも君がなくなってしまうのをどうしても見つからなかったらここに探しに戻っていらっしやい／冬は寒く夏は暑い教室のくぼみに君の探しものは転がっているはずだ／もしも君が暗い家への帰り道、自動車のライトがまぶしくて道に迷ったなら闇の中に立ち星を見るとき／天の川の下に運動会で走った校庭とその奥に学び舎の全貌が目の前に広がる／もしも君が生活に疲れ夢も目的も忘れ流され始めたなら学年や学級全員で歌った合唱を思い出せ／歌手が歌う歌ではなく仲間と歌った青春の歌を／夢を持つことは君を走らせ、走る苦しさは君を止まらせる／もしも君がここでもっていた夢や若々しさを捨てて走らなくていい楽な夢を望むなら附属中のことはもう忘れなさい／しかしそれでもどこにあっても「感動」ということ

だけは忘れないでほしい／感動をつくるものは走らなければならず感動を得るだけなら座しても可能だ／走るか座るか覚悟を決めなさい／そしてもし君がしばらく忘れていた感動を思い出した胸の奥から涙がつきあがたらいつでもいらっしやい／座している者も走っている者もその時はゆつくり語ろう／私はいつでもここにいてもずっと走っている／そして君の背中にエールを送っている／人の痛みが分かる、凛とした心ある君であれ

『なりたい自分』～夢・希望・職業etc～

3年1組



中嶋 圭吾
たくさんの人を笑顔にできる人になる

中間 祐陽
患者さんの心に寄り添える親切な医者

中村 祥
患者さんに信頼される優しい医者

並川 航大
何事にも常に全力で頑張り続ける人

野口 良偉
責任感と判断力を兼ね備えたパイロット

森 康太郎
日本の経済や政治に貢献する人

森武 芳成
周りの人に対して気を配れる人

諏訪 真優
人のために全力を尽くせる弁護士

田畑 結衣
人の役に立つ医療系の仕事に就く

水流 愛佳
誰にでも優しく、信頼される教師

野添 美依奈
自分らしさを生かせる職業

野元 花梨
患者さんとその家族に寄り添える医者

肥後 怜奈
困っている人に寄り添える薬剤師

久永 寧々
人を支えて笑顔にできる仕事に就く

池畑 花音
優しく接することのできる幼稚園の先生

井上 裕理
子どもの気持ちに寄り添える小児科医

岩城 瑚々奈
人の心のケアもできる看護師

江川 理香
人の心に寄り添い気持ちを考えられる人

小江 愛華
科学の力で皆を幸せにできる医学研究者

尾辻 遥那
相手に寄り添い、信頼される人

幸本 悠月
人の気持ちに心から寄り添える人

担任 **山口 隼人先生**
誠実で与えられる人に

副担任 **永峯 枝里子先生**
All Is Well!

藤川 さくら
多くの人の心に残る情報を届ける人

町田 知佳
人の役に立ち幸せにできる仕事に就く

松元 佳恋
相手の痛みを分かり思いやれる人

山口 愛子
周りの人を幸せにできる笑顔あふれる人

山本 まひろ
多くの人に喜びを与えられる人

吉永 千花
TV局で人を楽ませる番組をつくる

横尾 匠平
技術で人を幸せにするエンジニア

領木 和也
人の痛みや苦しみに寄り添える人

脇田 七澄
社会科を究め社会に貢献できる人

山口 颯
諦めずに挑戦し続ける優しく強い人

山下 和明
人の役に立って人を笑顔にできる大人

山下 大輝
夢を達成するまで諦めない人

江幡 悟志
責任をもち、人の役に立てる立派な大人

垣内 智哉
精一杯生きていく動物に寄り添う獣医

菊永 新
誰かのために一生懸命になれる人

佐々木 駿
周りから尊敬され、頼りにされる医者

末次 悠人
日本を出て様々な外国の文化に触れたい

楠 耀司
人の役に立ち笑顔を作れる人になる

塚田 涼雅
人の人生を明るく変えられる小説家

3年2組

伊福 心軸
患者さんに
真摯に向き
合う医者

幸得 瑞生
思いやりが
あって人の
役に立つ人

今村 南風音
人の思いも自
分の思いも大
切にできる人

重久 瑞樹
誰からも信
頼される獣
医

上野 真彩
目標に向かっ
て一直線に
頑張れる人

田原 まひな
英語を使う職
業で人を笑顔
にできる人

大瀧 和江
人を笑顔に
するイラスト
レーター

時任 彩萌
周りを見て行
動し、人を笑
顔にできる人

鎌迫 奏音
明るく遊び
心のある大
人

永瀬 結乙
人のために
一生懸命に
なれる人

神尾 和奏
たくさんの
命を救う産
婦人科医

永田 千華
自分の世界観
を持ったイラスト
レーター

飯屋崎 愛心
人を幸せに
できるパティ
シエ

西 ひかる
人から信頼
されるよう
な医師



担任 **下田 啓介先生**
Be ambitious!

副担任 **土屋 雅宏先生**
天に星 地に花 人に愛

鮫島 光毅
一人でも多く
の人を笑顔
にできる人

有村 凜之輔
困っている
人を助ける
理学療法士

高山 陸
人として大切
なことを教
えられる教師

池上 昂汰
人の心に寄り
添い、人に信
頼される人

田代 航大
どんな人にも
平等に接
する人

飯伏 佑斗
絶対に乗客
を守り抜く
パイロット

千種 薫
相手を深く
理解し支え
られる人

岡村 吾郎
己の美を見
つけ、追究し
続ける人間

水流 大翔
人のために
尽くせる公
務員

勝目 凜太郎
みんなを笑顔
にする経営コ
ンサルタント

寺田 創喜
英語の魅力
を伝えられ
る教師

上蘭 誠也
実力を発揮し、
何事にも対応
する社会人

都外川 卓矢
人間味があり、
人を笑顔に
できる教師

佐々木 真郷
スポーツする子
どもたちの未
来を救う医者

3年3組

石川 澄怜
人を笑顔に
できる美容関係
の仕事に就く

白男川 琴葉
人の役に立
てる公務員

井上 心晴
周りを見て行
動し、人の役
に立てる人

竹之内 萌絵
気配りがで
きて、笑顔あ
ふれる大人

大園 宙
周りの人を
笑顔にでき
る人

田野 優月
多くの人を幸
せにできる人
になりたい

金木 清子
周りを笑顔
にできる優
しい人

堂園 万佑子
丈夫で安全
な建物をつ
くる建築士

川口 七海
人と動物に
優しく寄り
添う獣医

富岡 真凜
発展途上国の
人々を笑顔に
できる医師

久保 なぎさ
人々を痛み
から救う麻
酔科医

中川 未徠
みんなが笑顔
で暮らす町を
つくる官僚

橋口 陽華
新しい命を
大切につな
ぐ産科医

廣濱 光彩
上京して服飾
関係の仕事
で頑張る人



担任 **川原 武敏先生**
強く優しい獅子となれ

副担任 **鶴藤 順子先生**
大丈夫,大丈夫だよ

小松 青空
従業員の生活
を守る経営コ
ンサルタント

秋好 勇飛
患者さんをい
つも思いやる
柔道整復師

佐々木 優哉
周りの人から
信頼される
気象予報士

岩下 颯汰
人の役に立
てる医者に
なりたい

大樂 美南海
多くの人に
生きる力を
与える医師

小川 慶多郎
情報を素早く
的確に伝える
アナウンサー

堅山 遼
国の治安を
守る心優し
い警察官

小川 朔空
みんなの役
立つものを
つくる人

寺崎 凜祐
患者の不安を
取り除くこと
のできる医者

片瀬 環
奇想天外な
ゲームクリ
エーター

富川 義正
多くの人を助
けられる医
者になりたい

小窪 都斗
世界一のプ
ロゴルファー

萩原 亮平
決断力がある
自立した
社会人

五反田 将寿
大切な人を
守る力をも
つ大人

原田 望愛
相手も自分も
大切にしながら
働ける人

藤本 菜未
夢を叶える
手助けがで
きる人

前田 直大
人から信頼
される器の
大きい大人

橋口 琉一
相手のために
一生懸命にな
れる大人

東 智美
患者の不安
を笑顔に変
えられる医師

宮原 希々子
好きなこと
を生かせる
仕事をしたい

山岡 眞澄
聴く人に感
動を与えるト
ランベッター

福重 雄大
関東圏の大学
に進学し役に
立つ薬剤師

山之内 梨沙
誰からも信
頼される薬
剤師

山崎 晴人
安全な操縦を
するエアライ
ンパイロット

寶来 鷲太
未来を切り
拓く宇宙飛
行士



3年4組

有満 梨花
人に寄り添い
多くの人を笑
顔にする人

坂本 詩波
後世に残る
アニメを作る
人になる

宇都山 佳奈
いろんな人を
助け信頼され
る人になる

鮫島 光桃
いつも笑顔で
周りの人を幸
せにできる人

大重 璃奈
相手の気持ち
を考えながら
接する薬剤師

下原 和心
漫画やアニメ
で希望や幸せ
を届ける人

小倉 璃子
みんなを笑顔
にし、元気を
与えられる人

新村 美咲希
責任をもつ行
動で人から信
頼される人



担任 **白田 真澄先生**
最大のライバルは自分

副担任 **真邊 剛先生**
自分を信じる

田部 快太
鉄道関係の
仕事で人々を
笑顔にしたい

赤星 宙
子どもの気持
ちに寄り添う
小学校教諭

寺原 凜太郎
みんなと明る
く接し、笑顔
にできる医者

有川 陽也
困っている人
を笑顔にさせ
る立派な大人

中村 悠希
周りの人の
笑顔をつくり
出せる人

磯脇 優磨
患者さんに寄
り添って考え
られる薬剤師

西野 昇真
好きな人やも
のに尽くすこ
とができる人

小川 真生
客のニーズに
設計で応えら
れる建築士

小野 紗也花
人を笑顔にす
る仕事を生き
がいにしたい

田中 慶乃
多くの方々の
支えとなり幸
せにできる人

中島 すず
たくさんの人
を笑顔にし信
頼される医師

松永 彩希穂
人の生活を豊
かにするモノ
づくりをする

山下 航平
正しさを大切
にして信頼さ
れる大人

福留 宗久
歌に一生懸命
で誰よりも
努力する歌手

西堀 夏生
大切なことや
人に一生懸命
になれる人

上村 悠人
子どもの夢を
創る玩具の企
画・開発者

加藤 公佳
人が笑顔にな
るイベントの
企画をつくる

月野 瑠泉
周りを見て行
動できる笑顔
の薬剤師

中村 優希
誰かが幸せに
なるお手伝い
ができる人

松林 瞳子
子どもに寄り
添い笑顔にで
きる小児科医

山中 雄大
人に夢や希望
を与えるプロ
サッカー選手

持田 瑞貴
難しい手術
と戦い続ける
脳外科医

白樂 大義
自分の力で
しっかり生き
ていける大人

軍神 隆士郎
どんな怪我で
も治せるス
ポーツクター

亀澤 リサ子
今の暮らしを
継続できる
医者になる

鶴蘭 加倫
人の気持ちに
寄り添うこと
ができる人

西川 文望
周りを見て人
のために進
んで動ける人

宮内 仁登実
出産と子育て
の頼れる
エキスパート

渡 響太
誰かの心に
そっと寄り添
える優しい人

盛 耀矢
良いソフトを
つくるシステ
ムエンジニア

服部 寛太
はるかなる宇
宙への道を切
り拓く技術士

高塚 裕生
困っている人
を迷わずに助
けられる人

3年5組

有水 美結
誰かが辛い
とき、笑顔に
できる人

白坂 さくら
誰かを幸せ
にできる人
になりたい



白勢 陽大
世界中を笑顔
で満たす発明
をする工学者

有村 琉星
子どもたち
に夢と希望
を与える教師

石宮 リリカ
たくさんの人
をサポートで
きる看護師

瀬戸山 優子
周りに気配り
できる医者
になりたい

菅 慶太郎
人々を幸せ
にし、自分の
道を貫く人

井伊 翔太郎
動物の幸せと
築くことが
できる獣医師

大庭 杏月
人の役に立
てる人にな
りたい

瀬野 咲羽
大人になっ
ても自分を大切
にできる人

菅原 佑大
人の思いに
寄り添う循
環器内科医

今村 光志
たくさんの人
を救うことが
できる医師

岡元 和奏
一人一人に
真摯に向き
合う医者

高崎 真花
誰かの支え
になれる強
く優しい人

担任 **榊 隼弥先生**
念ずれば花ひらく

副担任 **塩入 俊郎先生**
信頼される人となれ!

田島 永昌
新たな出来
事を発見す
る歴史学者

上原 照英
人を笑顔に
するゲーム
クリエイター

木村 彩乃
仕事と家庭
と趣味を両
立させる

田中 琴乃
常に冷静に
物事を考え
られる人

西 愛理
多くの人の心
に寄り添える
人になりたい

三原 梨渚
たくさんの子
どもたちを笑
顔にできる人

見附 孔基
音楽関係の仕
事に就き人に
元気を与える

福田 俊輔
たくさんの人
に夢と楽しみ
を与える職業

千代丸 佳依
自らの手で平
和な世界を築
き上げたい

宇都 優空
命と心に寄り
添い笑顔に
できる医師

楠生 さくら
職業の人や患
者さんに信頼
される医師

値 優羽
見る人を笑
顔にできるア
ナウンサー

二反田 愛
人も自分も幸
せにできる人
になりたい

元山 瑞稀
非行少年を
正しく導く法
務教官

三宅 毅
優しい心と誠
実さを兼ね備
えた検察官

堀 大雅
人を安心さ
せて平和な
家庭を築く人

永田 海翔
いつまでもワ
クワクした人
生を送りたい

上村 啓紋
どんな人にも
優しく対応
できる薬剤師

坂本 愛実
心も身体も
支えられる
ような医師

中村 心寧
自分の研究で
薬学を発展さ
せる薬剤師

長谷川 瑠
感謝や愛を
真っ直ぐ伝え
られる人になる

山口 心晴
いつでも笑
顔な経営コ
ンサルタント

安松 俊貴
人を幸せにし、
自分も幸せに
なれる医師

前田 凱風
人が喜ぶモ
ノを作るプ
ログラマー

中村 充希
全ての患者
さんから頼
られる医者

川崎 隼太郎
人々が安心
する自動車
をつくる人

情熱のバトンタッチ 附中魂!

先輩からのメッセージ



ハンドボール部

前部長 菅 慶太郎

ハンドボールを楽しんでいますか。今後いろんな壁にぶつかり辛くなると思うけれど、楽しむことを忘れず、最後まで頑張ってください。ずっと応援しています。

男子バスケットボール部

前部長 菊永 新

バスケットボールの一番面白いところは、チームで協力し勝ちを目指してとことん頑張るところだと思います。二年ぶりの県総体出場を目指して頑張れ!

女子バスケットボール部

前部長 藤本 菜未

今の積み重ねが将来の自分。その積み重ねこそ感謝。自分だけの番号を背負い、自分ではない大事な人のおもいを背負って、華やかに敵に笑顔のチームに。

バドミントン部

前部長 有水 美結

部活をする中で大切なことは「当たり前」に感謝することです。仲間や支えてくれる人がいることを忘れず、これからも頑張ってください! 応援しています!

剣道部

前部長 福田 俊輔

「継続は力なり」どんなに強い人であろうと、最初は全員素人です。今は辛くても、毎日コツコツ練習を重ねていけば必ず報われる日が来ます。己に克とう!

軟式野球部

前部長 山崎 珠希

結果が出ず、悩む事もあるかと思いますが。そういう時期は必ず来ます。でも、今は冬の寒さに耐え、成長に向けて準備してください。六月にきっと花開くでしょう。

男子ソフトテニス部

前部長 森 康太郎

一年間という短い時間だったけれど、僕たちを支えてくれてありがとう。僕は、君たちに市ベスト16を突破してほしい。何より仲間との時間を楽しんでほしい。

女子ソフトテニス部

前部長 白坂さくら

部活動は楽しいですか? みんなを支えてくれるすべての人への感謝を忘れず、力を合わせ、かけがえのない部活動生活で絆を築いて下さい。

陸上競技部

前部長 楠 耀司

一生懸命練習してきた時間が無駄になることは絶対にありません。周りの方々の支えがあることに感謝し、陸上部らしく明るく楽しく最後まで頑張ってください。

記者: 田中 慶乃

女子バレーボール部

前部長 松元 佳恋

バレー部で学べることはたくさんあると思います。笑顔にあふれたみんななら必ず團結して自分達の目標に向かって頑張れると思います。応援しています!

卓球部

前部長 中嶋 圭吾

個性あふれる卓球部、自分のよさを発揮できていますか。一回一回の練習を大事にすれば、技術だけでなく精神的な成長も感じられるはずですよ。キバレ!!

記者: 山本まひろ

サッカー部

前部長 松山優太郎

練習がうまくいかないことや上手にプレーできないことがたくさんあるはず。その度に自分をふり返り、よく考えることが大切。サッカーは失敗の連続。頑張れ。

合唱部

前部長 高崎 真花

長いようでとても短い三年間です。悔いの残らないよう、仲間を大切に、自分の思いを歌で届けてください。そして何よりも音楽を楽しんでください!

吹奏楽部

前部長 岩城瑚々菜

自分の出す音に全員が責任を持つてください。楽器は練習した分必ず成果が出ます。音色を追究しながら日々頑張れ! みんななら絶対大丈夫です!

演劇部

前部長 鮫島 光毅

楽しいことや面倒なこと、辛いことなど色々あると思うけど、自分らしさを忘れずに、持ち前の尽きない元気で仲間と協力しましょう。そして、落ち着きなさい。

附中魂でがんばります!



先生の中学時代!

テンシヨクの理由

一年五組担任
川上慎一郎

四年務めた会社を辞めて、中学教師となった。上司に退社を相談した時、なぜ中学校の先生なのかと質問された。今でも同じ答え、中学校生活が楽しかったからである。阿久根市にある母校は、一学年二学級の小規模校。ゆったりとした時間が流れ、おかげでのびのびと過ごせた。休み時間は本気で遊び、部活動も勉強も全力投球。後悔があるとすれば、もつと読書をしてあげればよかったことぐらい。コワモテの先輩にビクビクしたこともあったが、級友にも恩師にも恵まれ、人生の土台となった三年間であった。転職したことは、今でも後悔していない。前途洋々たる生徒達の未来にふれる、この素敵な天職を今後も全力で全うしたい。



総務部

PTA副会長 久保和奈利

附属中学校・先生方・生徒達のために何か役に立てばとの思いで、PTA活動に参加させて頂きました。様々な活動に参加してみますと役に立てるところか、僕自身が大変勉強になり、貴重な経験をさせて頂けたことを有難く思います。

伝統を重んじながらも、様々な環境に対応し、進化していく附属中学校・PTAを改めて肌で感じさせて頂く事も出来ました。

PTAの活動にご協力頂いた先生方をはじめ、役員・保護者・全ての皆様に感謝申し上げます。



学年部

三学年委員長 西 なおみ

希望に胸をふくらませ附属中の門をくぐった日のことが、昨日のことに思えるほど、あつという間の三年間でした。



PTA副会長 川元めぐみ

暖かな陽の光とともに、令和元年度のPTA活動も終わりを迎える時期となりました。

今年度は、「子どもたちの豊かな未来を創造するチーム力」を研究テーマとし、受け継がれてきた附属の伝統・先輩方が築き上げてきたものを守りつつ、時代の変化に即した協働的なPTA活動を目指し、役員の皆様と一緒に取り組んでまいりました。こうした活動に、いつも快く御理解・御協力くださった先生方、PTA会員の皆様に心より感謝申し上げます。

専門部

生活部長 日高 友子

子どもたちの健やかな成長と安全を願い、一年間活動してまいりました。活動を通じて、学校と家庭の連携や保護者同士の共通理解の大切さを再確認いたしました。

一学年委員長 時任 康恵

先輩方の歌声に感動した入学式から附属中の一員となり、様々な学校行事を通して一歩ずつ確実に成長する姿を見せてくれた子どもたち。その姿を身近に感じることができた、充実した一年でした。

子どもたちに真摯に向き

合ひご指導くださった先生方、PTA活動にご理解・ご協力いただきました保護者の皆様に感謝いたします。

役員の皆様、一年間の活動おつかれ様でした。感謝申し上げます。

今年度は大雨の影響で懇親会が中止となり、保護者の皆様にご迷惑をおかけしましたが、役員の皆様方に支えられ、ここまで活動することができました。

熱く、きめ細やかな指導

保健部長 西郷利江子

年間テーマ「家族で取り組む附中生活SSO」食に関する取組を中心に「に基づき、子どもたちの健康な中学校生活を願ひ、保健活動を進めてまいりました。

「おにぎり弁当の日」の実

施を機会に、これからお弁当を通して、食への興味関心や家族とのコミュニケーションを深めていただければ幸いです。

一年間の活動に対し、先生方、会員の皆様の御理解と御協力に心より感謝申し上げます。

広報部長 島名 美和

「ゆうき 平成く令和へ Challenge to change!」を広報部年間テーマに、西山先生と広報部員で、心を込めてPTA新聞雄峰を作りました。

お忙しい中に原稿を引き受けて下さった先生方、保護者の皆様、生徒さんに感謝しています。

PTA広報紙コンクール優良賞受賞を励みに今後、ますます読みたくなるPTA新聞雄峰を作っていくよう努力していきます。

一年間ご協力ありがとうございました。





研修部

教育講演会 令和元年11月25日(月)

「現代を生き抜く子どもたちがこれからの社会に必要な力について」

津曲 貞利 様 日本ガス株式会社 代表取締役社長
学校法人 津曲学園 理事長



私たちを取り巻く社会は、その時代時代で様々な象徴的問題を抱え常に変化している。

20世紀→戦争 21世紀→テロ・大震災・災害
21世紀の現代は、環境の変化と共に多様な価値観が認められる社会であり、それと同時に対立を生む構造でもある。一例として ●米中関係の緊張 ●欧州におけるイギリスのEU離脱などが挙げられる。

その中で

- マララ・ユスフザイさん 2014年ノーベル平和賞受賞 (当時16歳)
- グレタ・トゥーンベリさん 2019年9月「国連気候アクションサミット」で演説 (当時16歳)

のように、自分の意見を主張できる若い活動家もでてきている。主張がどのように人々に届くのか伝える手段・言葉の選び方を参考に。

これからの時代はデジタルが世界を牛耳る時代となる。

DX, IOT, AT, GAFA, BATH, CASE など
GAFA→Google・Amazon・Facebook・Apple
デジタルテクノロジーにより、高速交通網・高速通信網が発達したことで都市集中型から地方分散型へ移行できる分野が増え活躍できる、勝ち上がれる時代になっている。

少子高齢化による生産人口の減少、世界比較学力低下、留学生の減少、企業家の減少といった現状をどう捉えどう行動していくか。

これまでのような「従順」「正確」「迅速」といった大量生産向けのスキルはAIに取って代わられていく。

デジタルの0か1、白か黒、二者択一といった世界にはない「創造性」「感性」「優しさ」を重視。

バックカスティング… 10年後、20年後を見据え未来を起点に現在を考える

三つの目…鳥の目(広い視野)虫の目(深い洞察力)魚の目(流れを読む力)

人間として個人としての独自性や個性を磨いていくことが大切

(参加者125名)

参加者アンケートから

- 短所も見方を変えれば長所。子どもの個性を大切にしたいと思いました。
- 「鹿児島を愛する＝友を愛する＝家族を愛する」の言葉が印象的でした。
- バックカスティング(未来からの発想法)の重要性を改めて気づかせていただきました。
- 知識の詰め込みではない、子どもの想像力と創造力を育てたいと思いました。



生活部

鹿児島県生活指導研究協議会研究大会

令和元年11月8日(金)

鹿児島県総合教育センターにて第56回鹿児島県生活指導研究協議会が開催されました。この研究大会は、児童生徒の生活指導上の課題を把握し、その対策について研究協議を行い、今後の実践に役立てるために毎年開かれています。

講演

死と向き合う子どもへの危機対応

高橋 聡美 先生 防衛医科大学校医学教育部看護学科教授

「子どもの自死」。耳にするだけでも心痛むテーマですが、毎年新学期が近づくにつれニュース等でも大きく取り上げられるようになりました。自死は個人の問題ではなく社会の問題でもあります。2016年に子どもの自死対策として自殺対策基本法ができました。全体の自死者は減りましたが残念ながら若年層には全く効果はありませんでした。現在は新たな改訂をし各学校へ児童生徒の心の健康の保持にかかる教育または啓発が努力義務となり、各自治体、学校が懸命に取り組んでいます。

子どもの自死の原因～何で子どもは自死に追い込まれるのか～

- 小学生：親からのしつけ叱責
 - 中学生：学業不振
 - 高校生：進路問題
- 自死の原因は一つではなく複数にわたることがほとんどである

自死予防教育～どうしたら子どもたちをまもれるか～

自死はメンタルヘルス問題の氷山の一角。まず対応すべきは子どもたちが抱える「生きづらさ」を理解し、子どもの自尊感情を育むかわりが大切である。(いじめ、親との関係等…)

また自尊感情を損ねないために、子どもをコントロールしない受容と傾聴のコミュニケーションが大切である。

受容と傾聴って?～コミュニケーションスキル～

その1: オウム返し

その2: 詳しく尋ねる

- 例
- 子ども「時々、死にたい気分になる」
 - 大人「時々、死にたい気分になるんだ」(オウム返し)
 - 子ども「・・・」
 - 大人「どんな時にそう感じるの?」(詳しく尋ねる)

どんなに些細な事でも、子どもからのSOSがきたら

- ジャッジしない (また宿題やってないの?)
- 決めつけない (なまけてるだけでしょ)
- アドバイスしない (明日には絶対に出すんだよ!)
- 子どもの情景を見させてもらう (どうしたの?何かあったの?宿題どうしようか)

※ありのままを受けとめることが大切です

まとめ

講話では、各国での若者の死亡原因、自死の原因や動機などについてや、子どもたちの持つ「生きづらさ」に気づき、丁寧に関わるのが自死予防につながるなどのお話がありました。テーマだけを聞くと、とても不安になりましたが、鹿児島出身でもある高橋先生のユーモア溢れる講演は、家庭でもすぐできる子どもたちへの関わり方をわかりやすくお話していただき、思春期、反抗期の子どもたちをかかえる私たちにとって、とても前向きな気持ちになれるお話でした。

第2回学校保健委員会 R2.2.7 (金)

【生徒会保健委員会の発表】健康啓発プロジェクト「備える」

自然災害、事故などの‘もしも’の災害に備えることをテーマに、近年の災害の事例を踏まえ、日頃から自分たちにもできる「備え」を発表してくれました。

- 非常時持ち出し用品の準備
- 応急処置の方法を知る (自分たちにもできる処置とは?)
- AEDの重要性、使用方法など (附属中のAEDの設置場所分かりますか?)



【テーマについての取組や今後の課題についてのグループ討議】

それぞれの立場から、意見を出していただきました。

- 「食」に関する意識の変化：取り組んだ日 (期間) だけは意識が上がったが、次第に薄くなる。実施日を増やした方がよい。目的が広すぎたので、もう少し焦点化した方が成果も上がると思う。
- 附属中生の健康課題
 - * 睡眠の量や質について向上させることが大切。
 - * ノーメディアの取組が必要。
 - * むし歯の治療をしっかりと行う。
 等の意見がありました。今後の取組に生かしていきたいと思えます。

【指導助言】

(歯科) 牧角龍一先生



現在附中生のう歯治療率が50%の現状に対し、初期段階の生徒が多いため初期の段階で治療を行えば1～2回の治療で済むため長期休みを利用して治療が終了できる。
歯周病の生徒が増えているが、大部分は歯磨きの習慣で解決できる。予防が大事であるので、定期健診を推奨する。

歯周病セルフチェック (次の当てはまるものに、チェックをしてみてください)

- | | | |
|---|--|---|
| <input type="checkbox"/> 歯ぐきが赤く腫れている。 | <input type="checkbox"/> 歯みがきの時に出血する。 | <input type="checkbox"/> ムズガユイ感じがする。 |
| <input type="checkbox"/> 時々腫れて痛む。 | <input type="checkbox"/> 歯が長く伸びたように見える。 | <input type="checkbox"/> 歯がグラグラ動く感じがする。 |
| <input type="checkbox"/> 歯と歯の間に食べ物をはさまる。 | <input type="checkbox"/> 歯ぐきを押さえるとウミが出る。 | <input type="checkbox"/> 息が臭いと言われる。 |
| <input type="checkbox"/> 朝起きた時に口の中がネバついて変な味がする。 | | |

(薬剤師) 中野千夏子先生



- ウイルスを防御する力をつけるためには、体力づくりと食事が大事。学校環境衛生検査として教室の空気(CO²濃度)を測定。徐々にCO²濃度は増加しており、授業後には換気が必要。教室側の窓と廊下側の窓(対角)を開けるように!
- 水分補給にミネラルウォーターの勧め。女性にはCa, 便秘にはMgが良い。
- (うがいの仕方) ①口の中→②喉→③口の中を1クールで口の中の菌を効率よく減らせる。

第55回 鹿児島市学校保健フォーラム R2.1.22 (水)

主題「生涯にわたって、心豊かにたくましく生きぬく力を育む健康教育の推進」～健康で安全な生活を送るため主体的に行動できる子供の育成～のもと、鹿児島市立牟礼岡小学校、鹿児島市立武小学校、鹿児島市立河頭中学校の実践発表を拝聴しました。またアーバンウェルネスクラブ・エルグ副支配人 桑原 祐一先生がけが防止に向けた体力づくりに関するお話をされました。

第16回 鹿児島県健康教育研究大会 R2.2.6 (木)

国立大学法人大阪教育大学教授・学校危機メンタルサポートセンター長 藤田 大輔先生より「学校安全の考え方と進め方」と題しまして、大阪教育大学附属池田小学校事件の教訓を基にした、危機管理マニュアル整備のポイントや、学校安全委員会の組織的な取組についてのお話がありました。また今村総合病院小児科主任部長 溝田 美智代先生より「成長曲線の有用性と活動の実践」についてのご講話や、日本スポーツ振興センターより「眼のけが」についての報告がありました。

合唱部

12月に行われたヴォーカルアンサンブルコンテストにおいて、1、2年生チーム、共に金賞をいただき、2年生は全国大会へ出場させていただくことになりました。応援して下さるすべての方へ感謝を伝えられる演奏を目指して、13人全員がこれまで以上に合唱に真摯に向き合い、気合いを入れて、練習に取り組みます。3月に福島で行われる全国大会で自分たちにできる一番の演奏をし、幸せを届けられるようなハーモニーを奏でます。(合唱部部长 柴田朱音)

第13回声楽アンサンブルコンテスト全国大会

主催：福島県 福島県教育委員会
声楽アンサンブルコンテスト全国大会実行委員会
(3/19 福島市音楽堂)



環境フォトコンテスト

学校団体最優秀賞受賞

「わたしのまちの〇と×」にて快挙達成

(出光昭和シェル石油主催)



令和元年度第十五回環境フォトコンテスト「わたしのまちの〇と×」において、一年湊菊乃さんが入賞されました。また、本校のこれまでの取組に対して、学校団体部門で最優秀賞を受賞しました。表彰状とともに賞品として図書カードをいただきましたので、司書の福田さんと学校で相談の上、本を寄贈いたしました。

輝く姿



令和元年十二月十三日、第四十四回「小さな親切」作文コンクールにおいて、一年下田武瑠さんが全国の中学生からの応募総数31,959編の中より入選作品に選ばれ、本校校長室で表彰されました。

第39回全国中学生人権作文コンテスト鹿児島大会において、2年辻松瑚子さん(最優秀賞)と小窪乃綾さん(特別賞)が受賞しました。本校の中学生の人権意識の高揚に努めた取組に対して、法務省人権擁護局長と全国人権擁護委員連合会会長から感謝状をいただきました。



入賞おめでとう

- 〔理科〕**
 - 第六十七回鹿児島県発明くふう展 県小中高等学校理科教育研究協議会会長賞 三年 堂園万佑子
 - 公益社団法人発明協会会長奨励賞 三年 軍神隆士郎
 - NPO法人まあちゃんのモノ作り育英会奨励賞 三年 泉内仁登実
 - 優秀賞 三年 金木 清子
 - 優良賞 三年 野元 花梨
 - 入選 三年 脇田 七澄
 - 鎌迫 奏音
- 〔国語〕**
 - 日本学生科学賞県審査 二年 下唐湊 匠
 - 県教育委員会賞
 - 第六十一回県児童生徒作文コンクール 入選 二年 西原 楓葉
 - 第三十九回中学生人権作文コンテスト鹿児島大会 県人権擁護委員連合会会長賞 二年 辻松 瑚子
 - 南日本新聞社賞 二年 小窪 乃綾
 - 第三十九回中学生人権作文コンテスト中央大会 二年 辻松 瑚子
 - 奨励賞 二年 日高 颯希
 - 第四十四回「小さな親切」作文コンクール全国大会 一年 下田 武瑠
 - 入選 第三十三回新聞感想コンクール 二年 橋口 陽華
 - 第七十二回鹿児島県書道展 (硬筆の部) 二年 重信 花音
 - 県書道会賞 二年 日高 颯希
 - (毛筆の部)
 - 大賞 二年 西原 楓葉
 - 第八十七回全国書画展覧会 筆部大賞 二年 日高 颯希
 - 特選 三年 水流 大翔
 - (美術)
 - 「家庭の日」絵画ポスターコンクール 二年 大島 風仁
 - 優秀賞 二年 中野 汐南
 - 優良賞 一年 大野 一哉
 - JA共済交通安全ポスターコンクール 二年 池永 圭祐
 - 銀賞 二年 池永 圭祐
 - 銅賞 二年 小江 優花
- 〔技術〕**
 - 全国教育美術展
 - 特選 二年 大薄 千尋
 - 入選 二年 梅津 碧妃
 - 一年 山元 翔洋
 - 一年 彩愛
 - 第十五回環境フォトコンテスト 優秀賞 一年 湊 菊乃
 - 学校団体最優秀賞
 - 〔部活動・文化部〕
 - 〔合唱〕
 - 第二十七回鹿児島ヴォーカルアンサンブルコンテスト 金賞・審査員特別賞 二年生チーム
 - 全国大会推薦 一年生チーム
 - 第十三回声楽アンサンブルコンテスト 全国大会出場予定 二年生チーム
 - 〔部活動・運動部〕
 - 〔ハンドボール〕
 - (陸上競技)
 - 男子一〇〇m 第四位 香山 慶吾
 - 男子三〇〇m 第七位 楠 耀司
 - 男子五〇〇m自由形 第一位 西堀 夏生
 - 女子一〇〇m自由形 第三位 日高 颯希
 - 女子二〇〇m個人メドレー 第二位 一年 飯屋 祥子
 - 女子四〇〇mリレー 第三位 日高・飯屋・尾上・上園 (柔道)
 - 男子六十六キロ級 第一位 三年 林 宏樹
 - 鹿児島市郡総合体育大会 (ハンドボール)
 - (優勝) ハンドボール部 第八位
 - 〔卓球〕
 - 女子団体 第八位
 - (陸上競技)
 - 男子共通四×一〇〇mR 第三位 福重・白樂・楠・中村
 - 女子共通二〇〇m 第六位 三年 田中 慶乃
 - (水泳)
 - 男子五〇〇m自由形 第一位 三年 西堀 夏生
 - (野球)
 - 第二十一回鹿児島市中学校中部地区夏季野球大会 第三位
 - 第五十八回県中学校陸上競技大会 女子一年走幅跳び 第一位 桑江 沙智花



台北研修視察、生徒引率を通して

牧 俊輔

令和元年11月11日から15日まで、本校の姉妹校である国立台北教育大学と大直高級中学へ研修視察のため、副校長先生、教頭先生と共に、生徒5人を引率してきました。

渡航前、生徒たちは現地の文化を調べたり、自己紹介のプレゼンテーションや、『私と異文化理解』というテーマでスピーチをつくったりしながら、現地での生活に備えました。

ホームステイ先の家族に
対面したときは、盛大な歓迎会を催していただきました。家族や現地の生徒との話は、文化の違いや将来の夢など様々だったようですが、鹿児島島の紹介や日本の歴史など、授業で学んだ知識や表現方法を生かすことができ、生徒たちは、これまで学校で取り組んできたことの意義を改めて感じたようです。学校では、中国語で行われる授業の際、英語訳してくれる生徒がいたり、日本語を学んでいる生徒が手伝ってくれたりもしたようで、文化は違っても相手の立場になって考え、行動することは世界共通であると思いました。



副校長先生が理科の授業をした際は、見慣れない実験の数々

に台湾の人たちは興味津々で、生徒も先生方も終始驚いた表情を見せていました。同じ紙の長さで同じ方向を向いている紙テープを束ねるとより頑丈になるという実験を通して、台湾と日本の友好関係をより深めていこうというメッセージを伝えてきました。

生徒たちは、この授業を英語で通訳したのですが、準備をしていたとはいえ、理科的な専門用語をどう説明すればよいか、かなり苦戦していました。理科の授業を通訳するには、何よりも自分が理科を深く知ること。つまり、通訳をするためには、話の意図をくんで訳せるほど、相手が話す内容を深く学ぶことが大切だと思います。



帰国して鹿児島に向かう新幹線の中で、引率した生徒5人が英語で話していたのが印象的です。体験を通して得た学びは、何事にも勝ると思います。次年度は、国立台北教育大生に加えて、大直高級中学から30名を超える生徒が本校へやってきます。今度は私たちの番です。おもてなしの心をもって接することができるよう、どの教科の授業においても積極的に取り組み、いい準備をしていきましょう。

「卒業生を囲む会(三月十日)」に向けて準備をしています

囲む会・卒業式合唱実行委員
吉田 和奏子

「夢と感謝をのせて
翔び立て未来へ」これが今年の卒業生を囲む会のスローガンです。
これまで、三年生の先輩方は、私たち二年生をまとめ、不易と流行を大切にしながら、学校行事をつくりあげてくださいました。そんな先輩方の姿は、私たちの憧れであり、私たちにたくさん勇氣と感動を与えてくださいました。今度は、私たち一・二年生が一つになり、附属中を創つていく姿を三年生にお見せし、先輩方に感謝のおもいを届けましょう。そして、囲む会や卒業式での私たち姿で、歌声で、先輩方が堂々と未来へと翔び立つていけるようにしましょう。

歌唱指導委員
有馬 暢宏

囲む会立ち上げ式から今日まで、昼休みや朝・帰りの会を通じての練習、お疲れ様です。各学級パートリーダーの協力により、全員のおもいを一つにし合唱を創りあげてきました。「歌に始まり、歌に終わる附属中」この栄えある附属中の伝統の重さを、歌唱指導委員として深く実感しています。今まで先輩方は、この附属中の伝統を引き継いでくださいます。そして今年も、この伝統を引き継ぎ



壁面制作委員会委員長
梅津 碧妃

今回、委員長になり、壁面委員会全体をまとめるのはもちろん、壁面の元となる構図を考えるなど、委員長を務めることの大変さと責任の重さを痛感しています。しかし、この壁面が出来上がったときの達成感、そして先輩方が壁画を見たときの表情を想像すると、頑張ろうという気持ちになります。今こそ、三年生に感謝を伝えるチャンスです。私たちのおもいを一枚一枚のピースに込め、次のステージへ翔び立とうとする三年生の背中を押すことができるような壁画になればと思います。皆さん、完成をお楽しみに！

卒業記念品紹介

令和元年度卒業生の皆さんから、ワンタッチテント一張が贈呈されました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

PTA広報紙コンクール優良賞受賞

鹿児島市PTA連合会加盟の小・中高・特別支援学校PTAで発行される「令和元年度PTA広報紙コンクール」において、本校PTA新聞が優良賞をいただくことができました。これもひとえに皆様方のご協力のおかげによるものと、心より感謝申し上げます。

広報部 雄峰156号編集 西山先生と私たちが担当しました



- 1-1 菅・竹之内
- 1-2 沼口・田中
- 1-3 大津院
- 1-4 伊集院
- 1-5 東條・藤本
- 2年 島名
- 3年 肥後